

世界が認めた鶴岡の豊かな食材、食文化をまるごと体験

「つるおか食文化市場 FOODEVER」 記者発表会開催のご案内

まちづくり会社「株式会社Fu-Do（ふうど）」（山形県鶴岡市、代表取締役：丸山典由喜、以下「Fu-Do」）と山形県鶴岡市（市長：榎本政規、以下、鶴岡市）は、2017年7月1日（土）、JR鶴岡駅前に鶴岡食文化の複合商業施設「つるおか食文化市場FOODEVER（フーデェヴァー、以下、FOODEVER）」の開業に伴い2017年6月24日（土）に記者発表会を開催致します。



鶴岡の食をまるごと楽しむ「つるおか食文化市場FOODEVER」誕生

6月24日プレオープン、7月1日グランドオープンを記念したオープニングイベントを開催

2014年12月、日本で唯一のユネスコ食文化創造都市に認定された鶴岡市と株式会社Fu-Doが官民一体となりオープンするFOODEVERは、鶴岡市の食と食文化の情報を集約し発信、複合的に体感いただける商業施設です。地産食材を活かしたイタリア料理店や日本料理店、そのほか地産の肉や魚介を楽しめるコンセプトレストランやフードコート、旬の農産物や産直品を購入できるマルシェ、市の観光案内所などで構成されます。

7月1日（土）のグランドオープンを先駆け、6月24日（土）よりプレオープンを開始致します。

グランドオープン時には、鶴岡市長らが登壇しオープニングセレモニーを実施するほか、プレオープン初日には記念イベントとして、先日「グルメン世界料理本大賞」で部門グランプリを獲得した奥田政行シェフ（アル・ケッチャーノ オーナーシェフ）による「奥田流ガストロノミーセミナー」を開催、世界が絶賛した奥田シェフの独自理論、同じレシピでもゆで方・ふり方によって味わいを操ることができる「パスタのゆで論・ふり論」の真髓を直々に伝授する特別無料セミナーをプロの料理人に向けて実施致します。（本セミナーへの受講申し込みも随時受け付けております。詳細は別添セミナー資料、<http://tsuruokamarukajiri.info/seminar.html> をご覧ください。）

在来作物や多様な郷土食など、風土の恩恵を受けた豊かな食材と食文化が残る鶴岡

海山里に囲まれた鶴岡市には、多くの食材、多様な食文化が残り発展し続けています。だだちゃめめを筆頭に、古くは300年前から受け継がれる在来作物もそのひとつです。鶴岡を含む庄内地方に残る在来作物の数は日本でも非常に多く、鶴岡に残るものだけでも50品種を超え世界的に見てもトップレベルと言えます。また、独自の暮らし

のなかで発展してきた郷土食や行事食などが残されていることも鶴岡の食の大きな特徴です。鶴岡でしか味わうことのできない食材と食文化をまるごと味わうことができる場所がFOODEVERです。

FOODEVERを楽しむ3つのポイント

1) 鶴岡の食を楽しむ

FOODEVERでは、ユネスコ食文化創造都市に認定を受けた鶴岡市の原点である豊かな食材を様々な形で味わうことができます。奥田政行シェフ、土岐正富総料理長によるレストランでは、地産の旬の食材をふんだんに使用した新たな鶴岡料理を楽しんでいただけます。郷土料理や肉バル、魚バル、ワイン・日本酒バーなど鶴岡ならではの店舗が揃う回遊式のフードコートでは、それぞれのお店から少しずつ料理を選ぶことができ、軽めの食事からフルコースまで希望に合わせ自由にメニューを組み合わせでお召し上がりいただけます。

また、レストランで使用している食材、世界各国から取り寄せた数十種類ものオイルや塩などをそのままマルシェで購入することができるほか、産地直送の青果や鮮魚、厳選された工芸品やお土産品などが集結し、鶴岡をまるごと体験できる場所となっております。



2) 鶴岡の食を知る

食のセミナーやイベントなどを開催する文化体験スペースや、ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン三つ星、日本遺産認定の出羽三山等の観光資源を紹介する総合インフォメーションも併設しています。インバウンド観光も視野に入れ、常時英語対応を行います。



3) 鶴岡の食を伝える

FOODEVERでは、日本および世界から積極的に若手料理人を受け入れ現場で育成を行い、飲食業界での次世代の育成、人材不足問題に取り組み、新しい動きを体現し発信致します。また、循環型食施設として、マルシェで販売を行い残った食材をレストランで利用するなどしフードロス問題にも取り組んで参ります。食に関わる社会問題の解決に向け、広く食分野において世界へ新たな提言を発信して参ります。



皆様にはいち早く新施設をご紹介させていただきたく、6月24日（土）FOODEVERプレオープンに伴い、記者発表会を開催致します。また、7月1日にはオープニングセレモニーを開催致します。お忙しい中恐縮ではございますが、ぜひご取材、ご参加いただけますようお願い致します。

*個別取材に関しましては、6月24日（土）プレス内覧会時にてお受けいたします。ご希望のかたは申し込み時にお知らせください。

【 つるおか食文化市場 FOODEVER 記者発表会 概要 】

日時 6月24日（土）10:00～11:00（受付開始9:30）

場所 つるおか食文化市場FOODEVER 内 文化体験スペース「FOODEVERキッチン」
山形県鶴岡市末広町3番1号 マリカ東館1階
※受付場所は正面入り口となります。

登壇者 山本 益生氏（鶴岡市副市長）
丸山 典由喜氏（株式会社Fu-Do 代表取締役社長）
奥田 政行氏（食の都庄内 親善大使、アル・ケッチャーノ オーナーシェフ）
土岐 正富氏（食の都庄内 親善大使、日本料理研究家）

内容 9:30 受付開始
10:00 開会、挨拶、出席者紹介
10:05 プロジェクト概要のご紹介
10:20 鶴岡の食、FOODEVER内メニューのご紹介
10:25 質疑応答、フォトセッション
10:30 施設内覧会（奥田シェフ、土岐シェフによる館内ツアーを開催）
11:00 終了

*内覧会后、11:00より「奥田流ガストロノミーセミナー（<http://tsuruokamarukajiri.info/seminar.html>）」を実施致します。本セミナーの取材につきましてもご希望がございましたら事前にお知らせください。

【 つるおか食文化市場 FOODEVER オープニングセレモニー 概要 】

日時 7月1日（土）10:00～10:30（受付開始9:30）

場所 つるおか食文化市場FOODEVER 内 鶴岡市観光案内所前
山形県鶴岡市末広町3番1号 マリカ東館1階
※受付場所は正面入り口となります。

登壇者 榎本 政規氏（鶴岡市市長）
石橋 政士氏（鶴岡駅前商店街振興組合 理事長）
丸山 典由喜氏（株式会社Fu-Do 代表取締役社長）
奥田 政行氏（食の都庄内 親善大使、アル・ケッチャーノ オーナーシェフ）
土岐 正富氏（食の都庄内 親善大使、日本料理研究家）

内容 9:30 受付開始
10:00 開会、挨拶
10:15 祝電、来賓紹介
10:20 テープカット、フォトセッション
10:30 オープン

誠にお手数ではございますが、下記ご確認のうえ、6月22日（木）までに、
専用申し込みフォーム、Mail または FAXにてご出欠をお知らせ下さいますようお願い申し上げます。

「つるおか食文化市場 FOODEVER」 記者発表会、オープニングセレモニー 取材申込書

記者発表会 日時：2017年6月24日（土）10:00～11:00（9:30受付開始）

オープニングセレモニー 日時：2017年7月1日（土）10:00～10:30（9:30受付開始）

■返信先■

専用申し込みフォーム：<https://goo.gl/forms/z37o0Vt20yLkZuC43>

Mail：asae.sagae@gmail.com FAX：03-6800-2175

6/24（土）記者発表会

ご出席 ・ ご欠席

7/1（土）オープニングセレモニー

ご出席 ・ ご欠席

貴社名

貴媒体名

ご芳名

部署名

電話番号

FAX番号

Eメールアドレス

ご出席人数（同伴者含む） 計 名

掲載・放映（予定）

カメラの有無 有 ・ 無

※当日はお名刺をご用意ください。

住所：

山形県鶴岡市末広町3番1号マリカ東館1階

アクセス：

JR鶴岡駅から徒歩2分、庄内空港から車で20分、
山形自動車道鶴岡インターチェンジから車で10分



<本件に関する報道関係者からのお問合せ先>

つるおか食文化市場FOODEVER E-グラフィックスコミュニケーションズ株式会社

PR担当：寒河江（さがえ）

E-mail：asae.sagae@gmail.com TEL：080-9666-6496 FAX：03-6800-2175

「つるおか食文化市場 FOODEVER」施設概要

- 開業日 2017年7月1日（土）※6月24日（土）プレオープン
- 所在地 山形県鶴岡市末広町3番1号 マリカ東館1階
- 施設面積 計1101.1㎡
（飲食 / 541.77㎡、物販 / 248.32㎡、コミュニティスペース / 315.63㎡、鶴岡市 / 211.7㎡）
- 店舗数 店舗（飲食8店舗、物販3店舗、サービス3店舗）
- 営業時間 9:30～22:00（店舗により異なる）
- URL <http://tsuruokamarukajiri.info/>
- URL <http://foodever.info/>
- Facebook <http://www.facebook.com/foodever.tsuruoka/>

店舗ラインナップ

・飲食店

「ファリナモーレ」 / 「ファリナモーレ・ドルチェ」 / 「つるおか旬暦 彩鶴 - Ayatsuru -」

・フードコート 鶴岡バル

「魚バル il fri sio（イル・フリージオ）」 / 「肉バル Yaku禄（やくろく）」 / 「donburi」 / 「酒バル彩鶴」 / 「結心（ゆいしん）」

・物販店

「殿や」 / 「つるおか駅前マルシェ」 / 「セレクトショップつけもの屋」

・インフォメーション

「鶴岡市観光案内所」 / 「情報発信スペース」

・イベントスペース

「FOODEVERキッチン」

参考資料

* 在来作物について

その土地で長年栽培され、人々に親しまれてきた野菜、果樹、穀類などの作物。遺伝的生物資源としても、栽培技術や食文化の継承を担う媒体としても貴重な「生きた文化財」である。参考： <http://www.creative-tsuruoka.jp/project/>



* ユネスコ食文化創造都市について

加盟する都市が国際ネットワークの中で連携して、創造的な地域産業を振興し、文化の多様性保護と世界の持続的発展に貢献することを目的にユネスコが2004年に創設。7つの創造的な産業（食文化、文学、映画、音楽、クラフト&フォークアート、デザイン、メディア・アート）が対象となる。鶴岡市は、食文化分野では日本初のユネスコ創造都市として、2014年12月1日にネットワークへの加盟が認定された。ユネスコ創造都市ネットワーク <http://en.unesco.org/creative-cities/>

* 「食の都庄内」親善大使について

鶴岡を含む、庄内の多彩な食材と豊かな食文化を活用し、食を起点として、農林水産業、食品産業、観光業をはじめとする地域産業の活性化を進めていく「食の都庄内づくり」の取組みとして、庄内の食材にこだわる料理人を「食の都庄内」親善大使として委嘱している。

参考： <http://syokunomiyakoshounai.com/capital-food/>

株式会社Fu-Do 会社概要

社名：株式会社Fu-Do

代表者：代表取締役社長 丸山 典由喜

所在地：山形県鶴岡市末広町3番1号マリカ東館2階

事業内容：マリカ東館1階フロアの運営・まちづくりに関するコンサルタント業務、飲食店の経営・食料品の企画、開発、製造、販売

<本件に関する報道関係者からのお問合せ先>

つるおか食文化市場FOODEVER E-グラフィックスコミュニケーションズ株式会社

PR担当：寒河江（さがえ）

E-mail : asae.sagae@gmail.com TEL : 080-9666-6496 FAX : 03-6800-2175